

ウォルト・ディズニーから誕生したネズミについて

—ミッキーマウスはなぜ世界から愛されているのか—

中地 彩希

[指導教員：武庫川女子大学教授 森田 雅子]

1. 研究の背景・目的

今日、ミッキーマウスというキャラクターを知らない人はいるのだろうかと思うくらい、ミッキーマウスの存在は大きなものとなっているように感じる。ディズニーと聞いて、一番に思い浮かぶキャラクターもミッキーマウスであり、ネズミのキャラクターと聞いて、すぐに思い浮かぶキャラクターもミッキーマウスであると思っている。なぜこんなにも印象深く愛されているのだろうか。

本研究では、ミッキーマウスが本当に愛されているのか、そうならば何故愛されているのか、を追及する。そして、ウォルト・ディズニーの人生経験や彼が形成したネズミのイメージとの関係性を分析する。更にはミッキーマウスの行動や特徴を調査する。

2. 調査方法

まず「ウォルト・ディズニーについて」では、ウォルト・ディズニーの幼少期・学生時代・漫画家になるまでの経験をまとめ、ミッキーマウスの誕生について文献を用いて調査する。

次に「アンケート結果について」では、2016年5月20日（金）、24日（火）の2日間、武庫川女子大学の学生136人に「ネズミのキャラクターに関するアンケート」調査に協力してもらい、その結果より考察を行う。

次に「ネズミについて」では、ネズミとはどのような生き物なのか、ラット（*rat*）とマウス（*mouse*）は違うのかについて、百科事典や英和辞典等を用いて文献調査をし、ネズミのイメージについてまとめる。

最後に「ミッキーマウスについて」では、1927年から1939年までの短編映画を熟覧し、どのようなキャラクターであるのかを分析したうえで、特徴についてまとめる。

3. 調査結果及び考察

3-1 ウォルト・ディズニーについて

ボブ・トマス（2010）、ニール・ゲイブラー（2007）によると、ウォルト・ディズニーは、小学生の頃から勉強以外に興味があり、その興味が湧いたものに対してはほとんど研究して、それをネタに漫画を描き、高校生の頃は校内誌の漫画を任されていた。また第一次世界大戦を経験した中で、トラックの監視を任されていたが、体調不良で倒れたにも関わらず仕事を放棄したと、同軍から責任を問われくのけ者＞のようにされた経験もあった。その戦争後、アニメーターとし

キーワード：ウォルト・ディズニー、ネズミ、ミッキーマウス

て働きだした。

ミッキーマウスがネズミになった理由は、身の回りにいたから、ペットにしていたから、公園で餌をあげていたから、などと様々な説が述べられていたが、先行文献では決定的な理由はあげられていない。よって、以降の調査で私の見解で起用した理由を述べていく。

3-2 アンケート結果について

ここでは、実際にミッキーマウスが人気であるのかということを検証するために、武庫川女子大学の学生136人にアンケートをとった。「設問 1.ネズミが好きかどうか」「設問 2.ネズミをモチーフにしたキャラクターが好きかどうか」を質問したところ、一般的な女子大学生の意見としては、ネズミは好きでないがキャラクターは好きだということが考察できた。

ネズミのキャラクターのランキングについて、今回使用したキャラクターは以下の5つである。



図1 アンケートに使用した5つのキャラクター（左から、ミッキーマウス、ピカチュウ、メイシー、ジェリーマウス、レミー）
（まとめアットウィキ『ネズミのキャラクター』より）

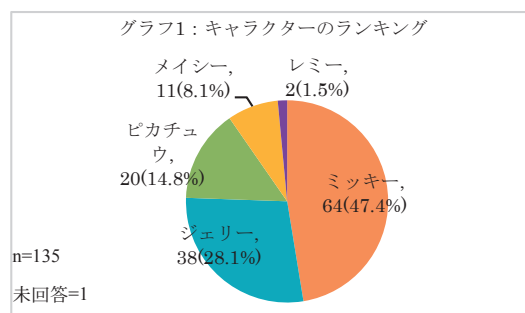


図2 設問『5つのキャラクターに順位をつけてください』より、1位に選ばれたキャラクターをグラフ化したもの（著者作成）

結果は、ネズミが好きかどうか、キャラクターは好きかどうかに関係なく、ミッキーマウスが圧倒的に1位であった。よってミッキーマウスは少なからず女子大学生に人気であるキャラクターだと証明された。

また、ミッキーマウスのイメージとして、強さの項目で「どちらでもない」という回答が136人中78人（57.3%）いたため、強さのないキャラクターであることがわかる。気

になったことは理想的であるという回答が 88 人 (64.7%) いた中、現実的であると答えた人が 6 人 (4.4%) いたことである。その現実的である部分がミッキーマウスの人気の理由になるのかもしれないと考えた。

3-3 ネズミについて

ネズミは繁殖力が強く、年に数回子供を産み、食糧などを荒らす、といった特徴があげられる。また「裏切り者」というように言い伝えられている。そして、ラットとマウスの違いを調査すると、ラットは体が大きく、英語では「裏切り者」「ひきょう者」を意味する。一方マウスは体が小さく、英語では「臆病者」「小心者」を意味する (北原保雄他 2001/ 稲村松雄他 2012/ 赤祖父哲二 1986)。

上記より、良いイメージはネズミに無く、人間との共存が難しい生き物であることがわかる。ウォルト・ディズニーの「のけ者」にされた経験から、ネズミの人間から「のけ者」にされている姿と一致し、モチーフにしようとしたのではないかと考える。

3-4 ミッキーマウスについて

ボブ・トマス (2010) によると、ウォルト・ディズニーはミッキーマウスを自由奔放であり、攻撃的で、小さいながらもベストを尽くすキャラクターと位置付けることが読み取れる。また、ウォルト・ディズニー自らがどのようなキャラクターにしたいかを身振り手振り交えて説明し、その姿をアニメーターたちが真似て描いたということが述べられていた (ボブ・トマス 2010/ ニール・ゲイブラー 2007)。

そこで、1927 年から 1939 年までのミッキーマウスシリーズを YouTube にて 12 作品見た。それらの作品から 3 つの特徴が挙げられる。

1. オーバーアクションである
2. 主役であるが、失敗し笑われる
3. エンディングでは、敵を倒さず隙を見て逃げる

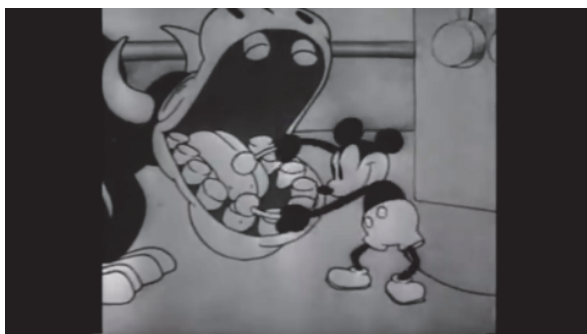


図3 ミッキーマウスのデビュー作『蒸気船ウィリー』の1シーン (YouTube『Walt Disney Animation Studios' Steamboat Willie』(1928) より)

ここで注目したことは、アンケート結果より見受けられた理想的か現実的か、という部分である。確かに、ミッキーマウスは、現実ではありえない行動も多く見られた。しかし、

ウォルト・ディズニーを真似ていることで仕草が人間らしく、現実味ある姿が共感しやすく表現されている。失敗してバカにされる姿は、戦争時に責任問われた経験とも似ている。そして隙を見て逃げる姿は、「ひきょう者」と言われるネズミのイメージにも合う。よって、現実的なキャラクターであることを無意識に感じさせるのが、ミッキーマウスである。

4. ミッキーマウスが愛される理由についての考察

ミッキーマウスが愛される理由として、ウォルト・ディズニーそのもの、つまりシンデレラや白雪姫など原作がありディズニー化して生まれたものでなく、独自のアイディアで誕生させたものであり、ウォルト・ディズニーの分身である、ということがあげられる。つまりウォルト・ディズニーの経験が、ネズミのそれと一致するということも考えられる。それらが単純に、誰が見てもわかるように表現されているからこそ、見た人に無意識に共感を与えているから、愛されているのだということが考えられる。

5. 結論

ミッキーマウスは少なからず女子大学生には人気である。ウォルト・ディズニーがなぜネズミをモチーフにしたのかについて、ウォルト・ディズニーの戦争に行った時の経験とネズミの生態やイメージにより、起用する理由になったのではないかと解釈できた。ネズミは決して良いイメージを持つわけではない。ミッキーマウスが活躍できたのは、ネズミの要素を持ちながらも、人間と同じような感情が表現され、人々に共感を与えていることが考えられるだろう。ここで、ミッキーマウスの要素とは、見た人にわかりやすく表現され、誰かを助けるヒーローのように思わせつつ、敵の隙を見て逃げるといったアンチヒーローなキャラクターだと言える。これがウォルト・ディズニーの経験から生まれたキャラクターであり、ミッキーマウスの愛される姿であると結論付ける。

参考文献

- ・ボブ・トマス: ウォルト・ディズニー〜創造と冒険の生涯/完全復刻版〜, 講談社, 51-135, 2010
- ・ニール・ゲイブラー: 創造の狂気 ウォルト・ディズニー, ダイアモンド社, 166-171, 2007
- ・まとめアットウィキ『ネズミのキャラクター』, <http://atmatome.jp/u/ryokomo/5zplxvf/> (2016/04/28/)
- ・北原保雄, 久保田淳, 谷脇理史, 徳川宗賢, 林大, 前田富祺, 松井栄一, 渡辺実: 日本国語大辞典 第二版, 8 巻 635, 10 巻 325/675, 12 巻 308, 13 巻 783, 小学館, 2001
- ・稲村松雄, 渡辺藤一, 荒木誠一: 新選 英和辞典, 小学館, 980/1234, 1982
- ・赤祖父哲二: 英語イメージ辞典, 三省堂, 209/256, 1986
- ・YouTube『Walt Disney Animation Studios' Steamboat Willie』, <https://www.youtube.com/watch?v=BBgghnQF6E4&list=PLdvWpaclm8dqQ2GOzrcly5ZjggRGQ415L&index=1> (2016/07/12)